

第 385 回昭和大学学士会例会

(保健医療学部会主催)

2022 年 7 月 9 日 (土) 13:00~15:35

昭和大学横浜キャンパス 104 教室

- 1) ご自分の体調をチェックした上で、ご参加ください。
- 2) 不織布マスクを着用のうえご来場ください。マスクは着用のままご聴講ください。
- 3) 受付で記帳後、会場に用意してあります手指消毒剤で消毒して場内にお入りください。
- 4) 会場内は適宜離れてご着席ください。
- 5) 換気のために、会場内のドアや窓を一部開けますことをご了承ください。

13:00~13:03 開会の挨拶 昭和大学保健医療学部長 鈴木 久義

I. 13:05~13:37 座長 昭大・保・理学療法学科 准教授 上條 史子

1. 扇風機で顔に送風することによる呼吸困難と身体活動量の変化についての
オープンラベルランダム化比較試験 (学位甲)
昭大院・保・研究科 保・専攻 生体機能・形態解析領域 南雲 秀子
2. 膠原病に伴う間質性肺炎に対するポリミキシン B 固定化線維カラムを用いた
直接血液灌流法の有効性と積極的導入基準の検討 (学位乙)
昭大院・保・研究科 保・専攻 リハビリテーション領域 大石 竜
3. 文脈を定量化するための機械学習による作業への結びつきの分類器 (GEOML) の開発 (学位甲)
昭大院・保・研究科 保・専攻 精神障害リハビリテーション領域 鈴木 哲理

II. 13:39~14:11 座長 昭大・保・看護学科 教授 田中 晶子

4. 結帯動作における肩甲骨, 体幹, 骨盤の動きの関係
一利き手側と非利き手側での比較一 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域 鈴木加奈子
5. 足関節捻挫後の Coper の運動学的特徴~健常足と比較して~ (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域 大良 実
6. Dubowitz 神経学的発達評価法を用いた極・超低出生体重児の
入院中の運動発達と体重変化 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域 村重 美佳

Ⅲ. 14 : 13 ~ 15 : 32

座長 昭大・保・理学療法学科 教授 西中 直也

7. 上肢身体抑制と上肢機能の関連性について—鎖骨への影響—

(昭和大大学術研究奨励金成果発表)

昭大・保・理学療法学科 前田 卓哉

8. 急性期脳卒中患者に対する脳機能トレーニングツール CogEvo の有用性の検討

(昭和大大学術研究奨励金成果発表)

昭大・保・作業療法学科 青木啓一郎

9. 看護学生の共感とメタ認知, 社会的自己制御の関係 (昭和大大学術研究奨励金成果発表)

昭大・保・看護学科 尾形 佑香

10. ビデオ映像を用いた三次救急を行う看護師の自己省察 (昭和大大学術研究奨励金成果発表)

昭大・保・看護学科 藤後 秀輔

11. 携帯型脳活動計測装置を用いた音楽聴取による記憶想起時の脳血流の変動

(昭和大大学術研究奨励金成果発表)

昭大・保・看護学科 市村 菜奈

15 : 33 ~ 15 : 35 閉会の挨拶

昭大院・保健医療学研究科長 三村 洋美

※ 昭和大大学術研究奨励金成果発表 : 発表時間 12 分 - 質疑応答時間 3 分

※ 一般演題・学位論文内容発表 : 発表 8 分 - 質疑応答 2 分

座長の交代時に 2 分, 発表の交代時に 1 分時間を取っております。

【学士会運営委員会・学術部担当委員】

山野優子先生

【第 385 回例会・運営担当教員】

安部聡子先生・俵積田ゆかり先生・和泉澤千恵先生・根本慎司先生